

アドバイスや他園の良い取組を参考に・・・

こんなことを取組んでみました！～経過報告～

園の「悩み・課題」

今までは・・・

保護者に向けた発信が、伝わっていないことがあり、周知が難しい。
(知らなかった、見ていなかった、気付かなかった等)



目標やゴール

これからは、こうしたい！

保育園側の一方的な発信ではなく、保育園の取組みに興味や関心をもって、協力していただけるようになってほしい。

◇「保育園つながりプロジェクト」を通じ、保育園の垣根を越えて、悩みや皆さんの園で培ってきた貴重な経験(アドバイス)を知ることができました。

皆さんのアドバイスを参考に、こんなことを取組んでみました！

◇私たちの園が、参考にしたアドバイスは、こちらです！

助言No

309

園だよりやクラスだよりで子どもの様子や保育内容の意図を伝えています。また、遊びや生活の様子を写真に撮り、どのような意図で取組んでいるか、どんな力が育っているか、等のコメントと共に掲示しています。(ドキュメンテーション) 保護者の方々は、子どもの成長する様子や、活動の意図や保育士の思い・考えがわかるので良いです、と好評です。保育士も、ドキュメンテーションを話題にでき、保護者とのコミュニケーションも取りやすいようです。

取組
テーマ

保育園からの発信を分かりやすく、理解を得られるようにする

(1) 概要・工夫したこと

○以前は行事の内容等について掲示していたが、保護者からの要望等もあり、配布をするようにした。
○文章では伝わりづらい内容等は、図や写真などを交えて伝えるようにした。
○もともと保育ボード等で写真入りで取組みや様子を伝えていたが、意図していることや子どもの育ちの部分等をさらに意識して作成するようになった。また、それに対する親からの反応を素早くキャッチし、共有できるようにした。
○掲示物が多く分かりづらいため、新しい情報や重要度が高いものが分かりやすいよう配置に工夫。

(2) 良かった点・改善点

よかった点

○細かい内容(行事等)については、掲示だけでなく、配布することにより周知度が高まった。
○文章だけでなく可視化することで、伝わりやすくなり、イメージが共有できるようになった。
○同じ内容でも、伝える側の意識する部分を変えることで、保護者の興味や関心が変わることが実感できた。

改善点

○なかなか意識が向かない保護者や忙しくて余裕がない保護者もいるので、その場合には引き続き個別に声を掛けたりしながら、周知を図っていきたい。

これからの意気込み
他園へのメッセージ

今後も保育園からの発信を工夫し、共に子どもを育て、子育ての楽しさを共有できることを目指していきたい。

アドバイスや他園の良い取組を参考に・・・

こんなことを取組んでみました！～経過報告～

園の「悩み・課題」

今までは・・・

保育内容や行事の取組方法等、園からのお知らせ内容では不満を持つ保護者の方がいた。

ex「もっとどろんどろん遊びの回数を増やしてほしい」、行事の場所への要望等



目標やゴール

これからは、こうしたい！

どのような思いで保育をしているか、何を大切にしたいと思っているか、等をもっと保護者へ伝えていき、連携を図っていきたい。

◇「保育園つながりプロジェクト」を通じ、保育園の垣根を越えて、悩みや皆さんの園で培ってきた貴重な経験(アドバイス)を知ることができました。

皆さんのアドバイスを参考に、こんなことを取組んでみました！

◇私たちの園が、参考にしたアドバイスは、こちらです！

助言No

300

子育てについては、保護者それぞれが多様な考えをお持ちだと思います。保育園を見学し方針等を理解されて入園していると思いますが、なかには第一希望園ではなく、方針等に納得できない方もいるのだと思います。保育園の方針を理解していただくには日々の保育を通じて子どもたちが成長していく様子や生き生き過ごしている様子を伝えるとともに保護者の想いも認めながら生活の中で教育的な保育をみていただいたり、情報発信していくことが信頼関係を築いていくことにつながると思います。

取組
テーマ

もっともっと私達の保育をアピールする

(1) 概要・工夫したこと

・クラス保育の中で、子ども達の姿の結果だけを伝えるのではなく、担任はどのような思いをもって取り組んでいるか、何を大切にしたいと思っているか、等を事あるごとに保護者へ伝えていく

・お伝えする方法を工夫し、懇談会や日報、園だよりやクラスだより、写真や吹き出しコメント欄付きの保育ボード、連絡ノート、面談、送迎時のタイミングを見計らった会話、等。

・保護者の方からいただいたご意見に対して、伝え方に不足していた保育の説明やねらい、大切にしたい思い等を伝え直した。また、相手との信頼関係を深められるよう、声掛けやじっくりと面談で思いを聴けるような環境を作った。

(2) 良かった点・改善点

よかった点

まずは相手の思いをじっくりと聴くことで、初めに発信された言葉からわかる思いだけでなく、なぜそう思うのか、等へも思いを寄せることが出来た。また、保育園も相手に伝わっているであろう、という予測ではなく、特に保育内容などは自分が大切に思っている部分がしっかりと伝わるよう、何度でも視点を変えた伝え方をしてみようとするようになった。

改善点

相手によっては受け取り方が違うため、まずは信頼関係を深めるとともに、言葉や環境の選択等、伝え方をさらに工夫する。対応する職員によってばらつきがあることもあるため、職員間での情報共有を今後も意識する。

これからの意気込み
他園へのメッセージ

もっともっと、もっと！保護者や職員間での連携を図りながら、私達の保育をわかりやすく、保護者へアピールしていきたい。